



PARCO

PARCO CO., LTD.

CORPORATE PROFILE 2024



Vision (描きたい未来)

刺激 Excite デザイン Design クリエイト Create

Purpose (存在価値・意義)

感性で世界を切りさく

目次

3	Message
4	価値創造の歴史 PARCO開業55年
5	2024-2026年度 中期経営計画
6	PARCO事業(店舗)
8	中期経営計画:重点戦略① 店舗事業の構造的進化
9	中期経営計画:重点戦略② 新たな事業拠点の開発
10	店舗展開
11	施設概要リスト
12	PARCO事業(コンテンツ)
16	中期経営計画:重点戦略③ コンテンツ事業の拡大
17	パルコのサステナビリティ
20	数字で見るパルコ
21	パルコグループの紹介
22	J.フロントリテイリンググループの一員として
23	企業情報

ファッション、演劇、映画、文学、音楽、アート。これまで私たちは、カルチャーを通じて、生きることの美しさ、自由であることの素晴らしさを表現してきました。未来をつくるイマジネーション、想像力の可能性を探求してきました。

時代に寄り添い、刺激しあうこと。感覚を信じてデザインし、描きだすこと。人や場、つながりの中心となり、クリエイトしていくこと。それは、想像を超えた感動で、世界を変えるために、今、私たちが抱いている未来のビジョンです。

個の想像力や情熱を原動力に、多様な個性と価値観をつなぎ、次世代とともに新たな時代をつくっていききたい。感性で、世界を切りさく。

<https://www.parco.co.jp/about/vision/>

Message



私たちは、想像を超えた感動で世界を変える「刺激」「デザイン」「クリエイト」をビジョンに、次世代とともに新たな時代をつくる「感性で世界を切りさく」をパーパスに掲げています。時代の先端を見つめ、社会とより良い関係性を築きながら、パルコらしさを実現していきたいと考えています。

パルコは創業以来、ファッション、演劇、映画、文学、音楽、アートなどのカウンターカルチャーによって、生きることの美しさ、自由であることの素晴らしさを表現してきました。そしてそれらを通じて、それまでの常識に対するオルタナティブな価値を、日本全国のPARCOなどを舞台に次世代に提示してきました。

私たちは、PARCO店舗や事業拠点がある地域のパートナーと、そして日本と世界を行き来するクリエイターやイノベーターと連帯し、それぞれの場で、個性と価値に共感しあえる仲間をつくっています。それこそがパルコの存在意義です。

未来をつくるイマジネーション、想像力の可能性を探求し、パルコの個性と価値で、次世代とともに世界を変え、新たな時代をつくっていきます。

2024年3月

代表取締役兼社長執行役員

川瀬 賢二

Kenji Kawase

価値創造の歴史 PARCO開業55年

<p>1969 ▶ 池袋PARCO開業</p> 	<p>1975 ▶ 札幌PARCO開業</p> 	<p>1989 ▶ 調布PARCO開業</p> 	<p>1993 ▶ ひばりが丘PARCO開業</p> <p>1994 ▶ 池袋P'PARCO開業</p> <p>1994 ▶ 広島PARCO開業</p> 	<p>2001 ▶ 広島PARCO新館開業</p> <p>2005 ▶ Pedi汐留開業</p> <p>2007 ▶ 静岡PARCO開業</p>	<p>2008 ▶ 仙台PARCO開業</p> 	<p>2014 ▶ 福岡PARCO新館開業</p> <p>2016 ▶ 仙台PARCO2開業</p> <p>2016 ▶ itadakimasu by PARCO (シンガポール)開店</p>	<p>2019 ▶ 錦糸町PARCO開業</p> 	<p>2020 ▶ 心齋橋PARCO開業</p> 
<p>1973 ▶ 渋谷PARCO開業</p> 	<p>1980 ▶ 吉祥寺PARCO開業</p> <p>1981 ▶ 渋谷PARCO PART3開業</p> <p>1984 ▶ 松本PARCO開業</p>	<p>1989 ▶ 名古屋PARCO開業</p> 	<p>1998 ▶ 名古屋PARCO南館開業</p> 	<p>2007 ▶ 浦和PARCO開業</p> 	<p>2010 ▶ 福岡PARCO開業</p> 	<p>2017 ▶ PARCO_ya上野開業</p> 	<p>2019 ▶ 新生渋谷PARCO開業</p> 	<p>2023 ▶ HAB@熊本開業</p> 

1970s PARCO創世記 1980s PARCO発展期 1990s PARCO進化期 2000s PARCO変革期

高度経済成長 安定成長 高度消費社会 バブル景気 平成不況(失われた10年) いざなぎ超え景気 世界同時不況 低成長 アベノミクス 新型コロナウイルス感染症拡大

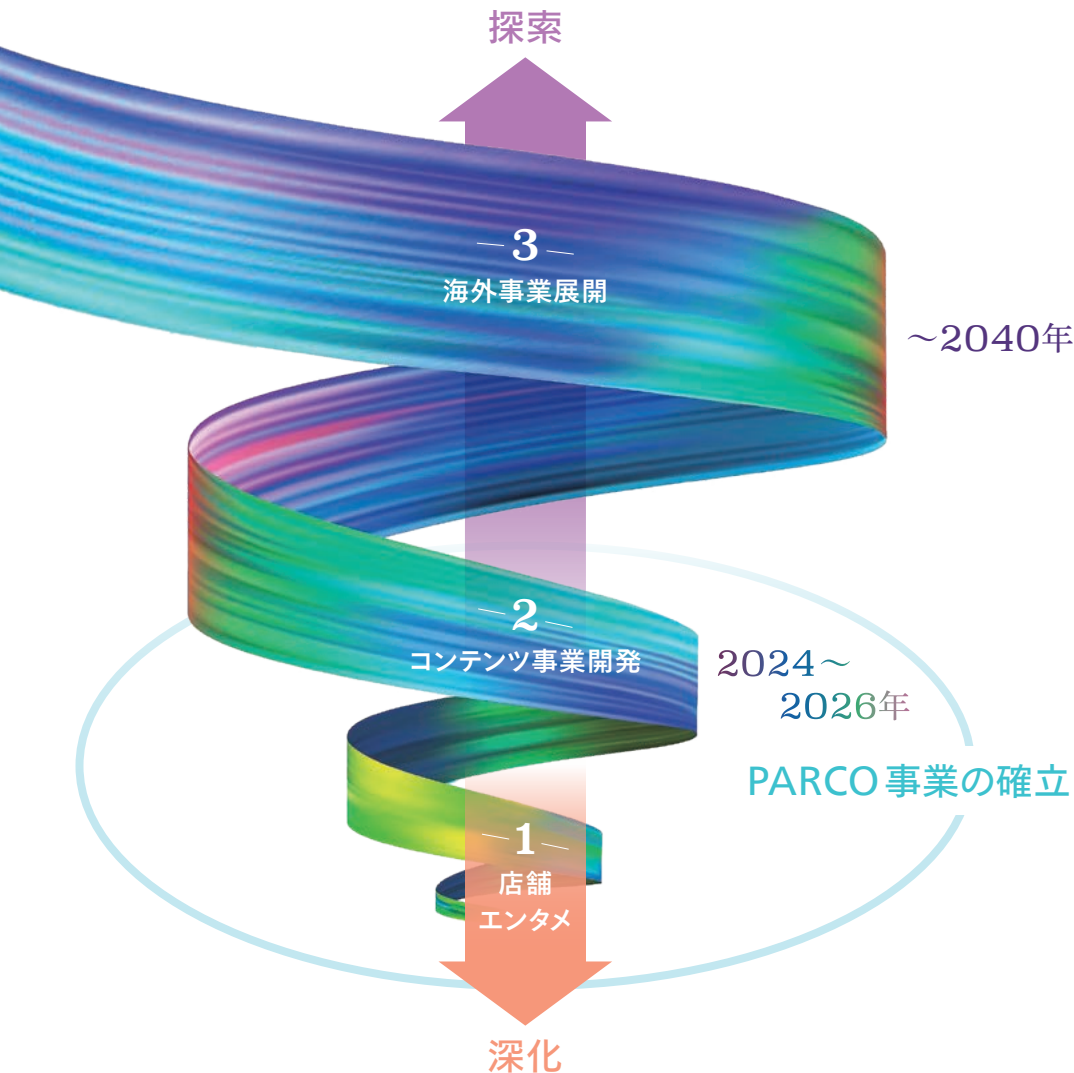
<p>1973 ▶ PARCO劇場(当時の名称は西武劇場)開場</p>  <p>撮影:西村淳</p>	<p>1977 ▶ マーケティング情報誌「月刊アクロス」創刊</p> 	<p>1980 ▶ ACROSS(アクロス)の「定点観測」開始</p> <p>1980 ▶ 「日本グラフィック展」「日本オブジェ展」開始</p> 	<p>1999 ▶ 「CINE QUINTO」オープン</p> 	<p>2014 ▶ コーポレートメッセージ「SPECIAL IN YOU.」開始</p> <p>2014 ▶ パルコ公式アプリ「POCKET PARCO」リリース</p> 	<p>2018 ▶ 「CINE QUINTO」復活オープン</p> 	<p>2020 ▶ ワーキングスペース「SkiMa」開始</p> <p>2020 ▶ カルチャーの祭典「P.O.N.D.(Parco Opens New Dimension)」開始</p>	<p>2023 ▶ ゲーム事業を開始</p> 
<p>1974 ▶ バルコ出版開始</p> 	<p>1977 ▶ アート・カルチャーの情報発信 渋谷PARCO横で「ウォールペイント」開催</p> 	<p>1988 ▶ ライブハウス「渋谷CLUB QUATTRO」開業</p> 	<p>2011 ▶ 女性クリエイターたちによるカルチャーイベント「シブカル祭。」開始</p> 	<p>2014 ▶ コラボレーションカフェ「THE GUEST cafe & diner」オープン</p> 	<p>2018 ▶ 次世代クリエイターによるVRコンテンツ表彰「NEWVIEW AWARDS」支援開始</p> 	<p>2021 ▶ 医療ウェルネスモール「Welpa」開始</p> 	<p>2023 ▶ 共創型ECサイト「ONLINE PARCO」開始</p> 
<p>1974 ▶ カルチャー雑誌「ピックリハウス」創刊</p> 	<p>1988 ▶ フリーペーパー「ゴメス」創刊</p> 	<p>2013 ▶ 「Asia Fashion Collection」支援開始</p> 	<p>2014 ▶ クラウドファンディングサービス「BOOSTER(ブースター)」開始</p> 				

2024-2026年度 中期経営計画

PARCO Medium-term Business Plan (FY2024-2026)

パルコは、PARCO 基幹店へのリソース集約による収益向上と成長を図るとともに、将来に向けて、海外で展開可能なコンテンツを優先して開発するなど PARCO 事業の新規領域を探索し、事業ポートフォリオを広げていきます。

パルコの成長戦略



~2040年

PARCO 事業の国内での価値を高め、2040年までに海外での事業展開を目指します。また、店舗事業・コンテンツ事業で、顧客にパルコ独自の新たな価値を提供します。

2024-2026年度 中期経営計画

コアである店舗事業、エンタテインメント事業を磨き上げ、新たなコンテンツを開発するための基盤を構築し、コンテンツ事業の国内での価値を高め、ビジネス領域を拡張します。さらに、本部機能の効率化と事業の選択と集中を推進し、注力事業へ経営資源を集約します。

重点戦略① 店舗事業の構造的進化

- PARCO 基幹店の収益回復と成長
- 事業開発拠点として収益の多元化推進
- 顧客基盤の拡大

重点戦略③ コンテンツ事業の拡大

- 独自性や強みを活かしたエンタテインメント領域の拡大
- デジタルエンタテインメント事業(ゲームなど)、ウェルネス事業への注力

重点戦略② 新たな事業拠点の開発

- J. フロント リテイリンググループの戦略拠点開発によるエリア価値の向上
- 名古屋(仮称)錦三丁目25番街区計画は2026年夏開業予定

重点戦略④ 経営基盤の再編と強化

- 事業推進力を高める組織へ転換
- 事業部門へのリソース配分を強化